

【総務部】令和8年度当初予算 予算見積総括表

令和8年度予算の基本方針

県庁における働き方改革を推進するため、長時間労働の是正、時間外勤務の縮減に向けて取り組むとともに、庁内のデジタル化やグリーン化を推進するため、執務室のスマートオフィス化や庁内照明設備のLED化等を実施します。

一般会計

令和8年度予算見積額	130,824,953 千円
令和7年度当初予算額	131,348,422 千円
差引増減額	▲ 523,469 千円
対前年度比率	99.6 %

高知県県債管理特別会計

令和8年度予算見積額	107,297,539 千円
令和7年度当初予算額	100,451,751 千円
差引増減額	6,845,788 千円
対前年度比率	106.8 %

高知県収入証紙等管理特別会計

令和8年度予算見積額	829,624 千円
令和7年度当初予算額	887,911 千円
差引増減額	▲ 58,287 千円
対前年度比率	93.4 %

(注) 上記には、人件費を含まない。

新規

①働き方改革推進支援委託料 40,491千円(40,491千円)

長時間労働の是正のため、幹部職員で組織する働き方改革タスクフォースや管理職研修などを実施し、時間外勤務に対する意識改革を促進

(1)実施内容（案）

働き方改革タスクフォース	3回
管理職研修	3回×3組(30～40名で1組)
全職員向け研修	1回
伴走支援(助言・相談対応等)	12回

(2)期待される効果：

職員が主体的に働き方を見直し
⇒ 時間外勤務に対する意識改革の促進・長時間労働の是正

<柔軟な働き方の実現に向けた制度等>

多様な人材が活躍できる柔軟な働き方への構造転換のため、R8年4月から以下の制度等を導入

- ・短時間勤務職員制度の新設
- ・フレックスタイム制の導入（R8.4月から育児・介護中の職員、R9.4月から全職員）
- ・自己啓発等休業、修学部分休業の導入
- ・時間外勤務手当割増率の引上げ（R8年度限り）

新規

②職場環境整備委託料 17,550千円(17,550千円)

財政課執務室のスマートオフィス化を実施し、コミュニケーションが取りやすく創造的に働ける職場環境を整備

期待される効果：場所や紙にとらわれない働き方の推進により、職員が庁内に限らず、自宅や出張先など、どこでも業務を行うことが可能になる

拡充

③庁舎管理費（本庁舎照明設備改修工事・議会棟議場椅子等改修工事） 186,737千円(93,821千円)

本庁舎の全ての照明器具を蛍光灯からLED照明へ改修し、建物全体の照明の消費電力やCO2排出量の削減につなげる。

議会棟議場の老朽化した椅子等について、改修工事を行い機能面等での改善を図る。

本庁舎照明設備改修工事費：107,087千円
議会棟議場椅子等改修費：79,650千円